



### 横断歩道では「手で合図・安全確認」を実践!

JAFの調査(令和2年8月)によると、信号機のない横断歩道で横断する歩行者がいる場合に、一時停止した車は、埼玉県は12.4%(全国平均21.3%)でした。

なぜ、こんなにも車は止まらないのでしょうか?



その理由の一つとして、ドライバーからは、「(歩行者が)渡ろうとしているか、分からない。」との声が聞かれます。  
歩行者もドライバーが迷わず停止出来るよう、「**ハンドサイン(合図)**」を実践しましょう!



- ① 横断歩道では手をあげるなどの**ハンドサイン(合図)**をして、ドライバーに対し横断する意思を明確に伝えましょう。



手を上げる



手を差し出す

横断意思の明確化



イメージキャラクター「SIGN」(サイン)ちゃん!  
ドライバーに対して横断する  
意思を明確に伝えましょう

- ② 左右の安全を確認後横断を始めましょう。



左右の安全を確認する

- ③ ドライバーに感謝の気持ちを伝えましょう。



感謝の気持ちを伝える